皇宮警察本部

～皇室守護を専門とした警察組織～

皇宮警察本部は、警察庁の附属機関であり、天皇皇后両陛下はじめ皇族の方々の護衛、皇居、御所等の警備を任務としています。私たちは、「警察官」ではなく、「皇宮護衛官」といいます。

主な仕事の内容

■護　衛　部　門

天皇皇后両陛下はじめ皇室の方々の直近で護衛にあたり、御身辺の安全を確保します。皇室の方々がお出かけになる際は、必ず側衛官が同行してその御身辺の安全を確保します。ニュースなどでよく目にする御公務のほか、スキーや登山の際なども護衛を行います。白バイ、サイドカー、騎馬での護衛もあり、特殊技能を活かすチャンスがあります。また、外国御訪問の際は海外でも護衛にあたります。

〈白バイ、サイドカー〉

■警　備　部　門

都道府県警察でいう警察署にあたる「護衛署」が皇居、赤坂御用地、京都御苑の各地にあります。24 時間 365 日、来訪者や出入車両の確認、車両によるパトロールなどにより、不審者の侵入を防ぐなど、事件事故の防止を図っています。宮殿などで皇室に関する行事や国家的行事が行われる場では、儀礼服を着用し、洗練された姿勢で周囲を警戒する儀仗勤務を行います。通常も皇居正門で儀仗による警備を行っています。

〈宮殿での儀仗勤務〉

■警　務　部　門

「護衛」「警備」のほか、都道府県警察と同様に、現場をサポートする警務部門があります。人事、採用、監察、予算、教養、福利厚生などを担当する各部署では、皇宮警察の職務が円滑に進むように、日々業務に取り組んでいます。また、警務課には皇宮警察音楽隊が所属しており、園遊会での演奏や皇居東御苑でのランチタイムコンサートなど各地で様々な交流や広報活動を行っています。

〈ランチタイムコンサートの演奏〉

採用後の処遇

■ **皇宮警察学校**

皇宮護衛官として採用後は全員が皇居内にある皇宮警察学校に入校します。入校期間は試験区分にかかわらず、最終学歴が大卒の方は６ヶ月間、それ以外の方は10ヶ月間です。授業では、法律や武道のほか、皇室に関する教養、短歌、詩吟など、皇宮警察ならではの情操教育も行われています。

■ **卒業後**

護衛署に配属され、警戒警備の任務に就きます。本人の希望や能力を考慮の上、外部機関等での研修のほか、乗馬や白バイなどにチャレンジすることができ、業務の幅をさらに広げることができます。

実務経験を積み、昇任試験を突破することで、上位階級へとキャリアアップすることができます。階級や経験年数に応じて、関係警察へ出向することがあります。

■ **勤務地**

１都１府４県（東京都、京都府、栃木県、神奈川県、静岡県、奈良県）にわたります。本人の希望や能力・適性を考慮し、配属先や勤務地が決まります。

■ **研修**

部門に応じて様々な研修制度（海外研修含む。）が用意されています。

〈授業風景〉

〈主な勤務地〉

ワークライフバランス

皇宮警察では、職員一人一人が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。仕事とプライベートの両立のため、様々な制度が用意されており、実際に活用している職員が沢山います。

- **年次休暇の積極的取得**
- **子の看護休暇や育児時間等の取得**
- **育児休業の取得（女性職員だけでなく、多くの男性職員が取得しています！）**
- **男性職員の育児に関する休暇・休業 30 日以上の取得推進**
- **早出遅出勤務の活用**
- **フレックスタイム制の導入**

問い合わせ先

〒100-0001　東京都千代田区千代田 1-3
皇宮警察本部　警務課人事第二係
TEL：03-3217-1516（直通）
Mail：kougusaiyou@npa.go.jp
ＨＰ：https://www.npa.go.jp/kougu/index.html

詳しくは、ホームページをご覧ください。ご質問はメールかお電話で受け付けます。